

沖縄振興の主な成果と課題

これまでの沖縄振興の取組により、社会資本の整備等の面で改善がみられるものの、完全失業率等においては依然として厳しい状況にあり、これらの課題解決のため、引き続き振興策を講じていく必要があります。

成果

1. 社会資本整備

…全国との整備水準の差が縮小

- 水資源開発(本島における延べ給水制限日数) :
昭47~平5年度(22年間) : 1,130日
→平6~平28年度(23年間) : 0日
- 教育施設(小・中学校校舎整備率) :
73.6(昭47.5) → 97.1(平27.5)

2. 県内総生産、就業者数

…全国を上回る伸び

- 県内総生産(名目) :
4,459億円(昭47年度)
→4兆511億円(平26年度)
(9.1倍)
※同期間の全国の伸び率 : 5.3倍
- 就業者数 :
35.9万人(昭47) → 67.9万人(平28)
(1.9倍)
※同期間の全国の伸び率 : 1.3倍
- 有効求人倍率 :
0.19(昭48平均) → 1.18(平29.6)

3. 観光・IT産業

…リーディング産業として着実に成長

- 観光 :
【入域観光客数】
56万人(昭47年度)
→794万人(平27年度)
(14.2倍)
→877万人(平28年度)
(15.7倍)
【観光収入】
324億円(昭47)
→6,603億円(平28年度)
(20.4倍)
- IT : 全体として生産額、雇業者数並びに進出企業数(特に近年ソフトウェア開発業等)とも順調に増加
【雇業者数】
4,186人(平13) → 28,045人(平28)
【進出企業数】
41社(平13) → 427社(平28)

課題

1. 完全失業率…全国最下位

平成28年	全国(%)	沖縄(%)
完全失業率	3.1	4.4
若年者失業率	5.1	10.4

※若年者 : 15~24歳

2. 観光・IT産業…高付加価値化が必要

- 観光 : 平均滞在日数が伸び悩む
- IT : 雇用の伸びの一方、依然コールセンター等の労働集約型産業中心

3. 社会資本整備…引き続き整備が必要

- 旅客輸送の約9割が自家用乗用車
- 道路延長は、人口比、自動車台数比で全国の約6割



(写真提供 : 沖縄県)